



みち 古道が紡ぐ物語



くらがりごえ 暗越奈良街道

～日本の道 100 選に選ばれた、歴史ある峠道を行く～

大阪と奈良を最短距離で結ぶ古道、暗越奈良街道。そのルートは概ね現在の国道 308 号線に重なり、大阪側から暗峠に上る道は最大斜度 37% という険しい勾配が特徴です。古くは難波津に上陸した鑑真和尚が入京した際に越えたと言われ、近くは松尾芭蕉が奈良から大阪に向かう際に越えた歴史ある道で、日本の道 100 選にも選ばれています。本来は玉造神社を起点とする暗越奈良街道ですが、今回は生駒山の大阪側のふもと枚岡から出発し、終端・春日大社一の鳥居までの道程を紹介します。

枚岡 (大阪府東大阪市) から暗峠に上る

暗越奈良街道は、玉造神社 (大阪市中央区) から暗峠を越え、春日大社 (奈良市) に至る道である。難波と平城京を最短で結ぶ道として古代から存在し、近代には脇往還 (五街道以外の主要な街道) として物資が行き交っただけでなく、多くの伊勢参りの旅人で賑わった伊勢街道でもある。

近鉄枚岡駅から北西へ約 750m の位置にある、東箱殿交差点 (東大阪市箱殿町) は、奈良街道と東高野街道との交点である。「東江すくなら・いせ道」の石碑が残るとおり、東へ真っ直ぐ伸びる奈良街道に従って進む。

近鉄のガード下をくぐると、自動車 1 台通るのがやっとという狭い道が、坂の上までずっと続いている。これが国道 308 号線であり、この辺りからはかつての暗越奈良街道とほぼ一致し、国道とは思えない狭い道幅と急カーブ、急勾配が続く。

急坂の途中には石碑が立つ。奈良から大阪へと急ぐ旅で、松尾芭蕉がこの暗峠を越えた際に詠ん

急坂の途中に立つ芭蕉句碑 (東大阪市東豊浦町) (右)



九十九折れの急坂が続く国道 308 号線 (左)

だ「菊の香に くらがり登る 節句かな」が刻まれている。晩年の芭蕉に暗越は厳しかったと見え、奈良側から上ったところで体調を崩し、下りは駕籠で大阪に向かったという。

九十九折れの急坂を上りつめ、暗峠 (標高 455m) に着く。かつての暗峠は宿屋が立ち並び、往来する旅人で賑わったという。しかし 1914 年に大阪電気軌道 (現・近畿日本鉄道) が生駒トンネルを完成させ上本町駅～奈良駅間を開業するなど、交通網の発達につれて街道沿いの街並みは衰退。今も残る峠の茶屋と石畳の道が、かつての賑わいを偲ばせる。

長きにわたって、陸上交通の要衝としての役割を果たしてきた暗越奈良街道は、その歴史性と親愛性が認められ、1986 年に建設省 (当時) の「日本の道 100 選」の 1 つとして選ばれた。

暗峠から奈良市街へ (奈良県生駒市～奈良市)

暗峠を越え、奈良県に入ると下り坂が続き、眼下には美しい棚田が広がる。この風景を守るために活動しているのが、自然環境ボランティア「いこま棚田クラブ」である。

奈良、大阪、京 暗峠。道標の向こうは奈良県生駒市



都などから集まった会員は約70名で、会社を退職したシニア層や子育ての終わった主婦層が中心。毎月5回程度、農作業等の棚田保全活動を定例的に実施している。奈良県立大学と協働しボランティア論の講義実習として学生を受け入れるほか、様々な団体と連携し年間50回を超えるイベントを開催することで、のべ4,800人近い参加者を集め地域活性化に大きく貢献している。

近鉄生駒線を越え、県立矢田自然公園を過ぎると追分（奈良市中町）に至る。ここから奈良に行く道（奈良街道）と大和郡山に行く道との分岐点（追分）にあることからそう呼ばれる。この地に残る村井家住宅は、大和棟の特徴を残した宿場建築である（奈良市指定文化財）。

更に東進を続け、富雄川を渡り赤膚山を過ぎた先に見える垂仁天皇陵（菅原 伏見 東 陵）は、全長200mを越す前方後円墳である。

美しい棚田を桜が彩る（生駒市西畑町）（右）



宿場建築の趣を残した村井家住宅（奈良市中町）（左）

「日本書紀」には、垂仁天皇が殉死を廃止し、代わりに埴輪を埋めさせたとの説話や、常世国（海の彼方の理想郷）に非時香菓（時期ではないのに香りたかく実る果実。橘の実とも）を求め、田道間守を遣わしたとの伝説が残る。現在、田道間守は菓子の神として各地で祀られ、垂仁天皇陵の濠に浮かぶ小島は彼の墓と伝わる。

このあたりから暗越奈良街道は、平城京の三条大路と重なり、三条通りと名前を変える。JR奈良駅を越え、三条通りの商店街を抜ければ、猿沢池に至る。ここは上街道（古代の上ツ道）の北の起点でもあるため、伊勢参りの往還の人々で大いに賑わった。暗越奈良街道は、この少し先、春日大社一の鳥居で終端を迎える。（太田宜志）



垂仁天皇陵。手前の小島は田道間守の墓と伝わる（左）

今も観光客で賑わう猿沢池（右）



暗越奈良街道の終端春日大社一の鳥居（左）

暗越奈良街道の道程

